

進路だより

No. 2 令和6年7月18日発行

東京都立田園調布特別支援学校長

川崎 淳子

担当：蓮井 祥子

日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただきまして、ありがとうございます。

また、2・3年生の現場実習では、御家庭の御支援・御協力をありがとうございました。実習終了後、実習評価表を元に、課題や今後の実習先、進路選択について面談で確認をします。御不明な点は、担任・学年進路担当にお問合せください。

各学年の進路指導の様子

1年生	2年生	3年生
<p>【日々の学習と今後の行事】</p> <p>1年生の進路指導は、生徒が卒業後社会人として生き生きと豊かな生活を送ることのできる力を養うことを目的としています。</p> <p>先日行われた第1回進路希望調査を元に、9月に行われる職場見学先を現在調整中です。職場見学は卒業生の進路先等を見学して知ること・社会経験を広げること・自分の進路を具体的に考えることを学習のねらいとしています。卒業後の生活に向けて御家庭でも『健康管理（食事・栄養管理、通院・服薬管理等）』、『日常生活管理（生活リズム、金銭管理）』について、話をさせていただければと思います。</p>	<p>【現場実習の様子】</p> <p>1学期は2年生にとって初めての現場実習が実施されました。</p> <p>1年生の就業体験時よりも落ち着いて楽しく活動できた、一人で実習先まで行けた、自分の長所や課題が分かった等の成果が見られた反面、体調不良時に報告できなかった、忘れ物をした、返事ができなかった等の課題も見えました。2年生の実習は「自分の進路について考える」ために「自分の能力や適性を知る」ことが目的ですので、少しでも自分自身を知ることができたなら大成功です。</p> <p>現場実習にあたり、御支援・御協力ありがとうございました。2学期も引き続きよろしく願いいたします。</p>	<p>【現場実習の様子】</p> <p>先週までで、第I期現場実習を終えることができました。今後実習評価表を元に、振り返りや今後の方向性の確認を行います。課題については保護者会でも説明しましたが、段階に応じた「自分から伝える力・発信できる力」が身に付くと、実習先でも力を発揮しやすいように感じています。3年生は夏休みにも求職登録や通勤寮見学（II類希望者）、就労アセスメント（就B利用者）や愛の手帳更新など様々な進路関連の予定があります。その他にも、評価表の面談や次の実習のための事前面接に関して、学校より夏休み中に御連絡をさせていただくことがあるかと思います。引き続き、御協力をよろしくお願いいたします。</p>

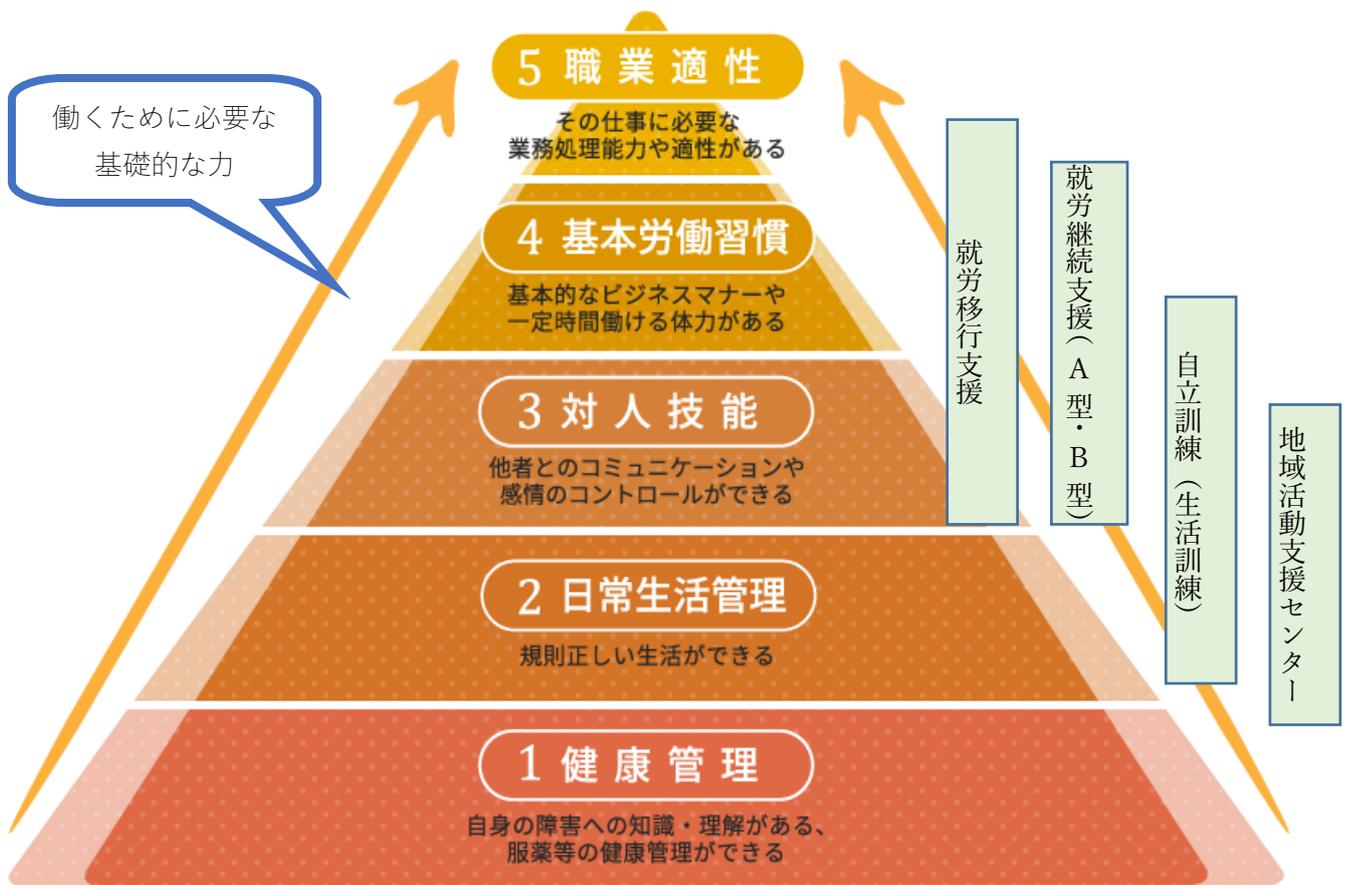
福祉施設の見学をお願いします

夏から秋にかけて多くの施設で、行事やお祭りなどが開催されます。進路先の選択につながる情報収集の機会として、また、地域の交流の機会として、是非、御見学・御参加ください。案内等は、各施設ホームページ・区報・本校1階木工室前廊下掲示物等を御覧ください。

グループホーム・入所施設等の情報掲示

本校1階、経営企画室横のPTA掲示板に、グループホーム・入所施設等の情報を今後掲示いたします。また、各区福祉事業所等の情報は今まで通り、校長室前の掲示板に掲示しておりますので、御来校の際は併せて御利用ください。

職業（就労）準備性ピラミッド



卒業後はいろいろな形の就労がありますが、土台作りが大切です。土台が安定していることで、安定した生活や就労に結びつきます。

「規則正しい生活」「体調管理」「挨拶と返事」「身だしなみ」「交通機関の利用」「手伝い」については、習慣として身に付いていると進路選択の幅がより広がります。

まずは、「職業準備性」の「1健康管理」「2日常生活管理」の力が備わっているか、夏休みに今一度お子様の状況を見つめ直していただき、必要な対応や取り組みを御家庭でもよろしく願いいたします。

各区の進路説明会より

福祉事業所施設長さんから保護者の方に【進路選択に向けて考えていただきたいこと】として、

- ・「どこに行きたい」「どこに行かせるたい」から進路を考えるのではなく、現状の「できること」「できないこと」「意欲（気持ち）」に合った進路選択を行ってください。
- ・お子様の希望よりも保護者の希望が優先した進路選択にならないようにしてください。（総合的な判断をお願いします）

という話がありました。

学校の進路指導も生徒本人の願い・希望を十分に把握しつつ、保護者の方と連携して進路指導を進めていきたいと改めて感じました。